



マルチ・イベント

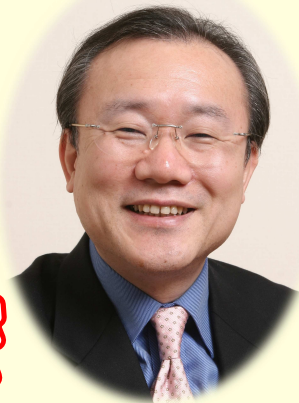
おなかの胎内記憶講演会

あなたも

親

を選んで

生・ま・れ・て・き・た



池川クリニック(横浜市)院長/産婦人科医

ゲスト講師 池川 明先生

『親子のコミュニケーション
—胎内記憶から考えられること—』

コーディネイタ講師 菊池 恒(メンタル・コンサルティング フィーリン代表)
『50年先の未来を子どもたちのために』



◆ 日時 2011年 8月 28日(日)
午後 2時～4時30分 (受付1時30分)

◆ 場所 松戸商工会館
《松戸商工会議所4F 中会議室》
271-0092 松戸市松戸1879-1
※地図=裏面をご覧ください。

◆ 参加費 《ご予約料金》
お一人 1,500円
ご夫婦ペア 2,500円
中高生 500円
小学生以下 無料
※ご予約なし当日ご参加は上記料金に500円プラス(中高生を除く)。

◆ お申込・ご予約 いずれかの方法でご連絡お申いただき、
下記口座まで参加費をお振込みください。

◎ 電話 090-7195-5750
※電話番号通知にておかけください。
また留守番電話になった場合必ずお名前
をふきこんでください。

◎ ホームページ お申込フォームあり
<http://www.office-ashra.net/feel-in/>

◎ 携帯サイト お申込フォームあり
<http://office.qrip.jp/feel-in/>

◎ メール reserve.for.d.family@gmail.com

◆ 参加費お振込み先
● ゆうちょ銀行 普通口座 10560-14831201
メンタル・コンサルティング フィーリン
● 千葉銀行 鎌ヶ谷支店 普通口座 3819186
メンタル・コンサルティング フィーリン 代表 菊池 恒

◆ ご注意 ※必ずご確認ください。
・お申込後、参加費のお振込み確認ができてご予約完了となります。
・ご予約後のキャンセルに際し、返金はし兼ねますのでご了承ください。
・当日は駐車場はございませんので、公共交通機関にてお越しになるか、
お近くの有料駐車場をご利用ください。
・乳幼児をお連れになる場合、必ずお申込の際にお申し出ください。
・会場近くの一時的託児施設ご利用の場合は、
『マイキャリアクラス』(電話047-702-3820/メール info@mcc-ke.com)
を提携紹介しております。ご相談ください。



「胎内記憶」…お母さんのおなかのなかにいた
ときの記憶です。人は、そのときから感覚も感情も
もっていて、両親にたくさんメッセージを
発信しています。なにより、「親を選んで」・「病
気や障害すらもその道を選んで」生まれてくる
という驚きの子どもたちの言葉があります。親
子のコミュニケーションを生まれる前からとる
ことによって、子どもの人生はいっそう豊かに
なるでしょう。わが子に安心したメッセージを
伝えて、明るい未来をつくるために、子育て中
のご両親、ご家庭を築くご夫婦、障害などのお
子さんをもつ親御さん、将来を考える恋人同士、
そして自分のルーツを知りたい探究心旺盛な方
まで、こころがほっとするひととき、そんなお
話をご一緒に聞ける機会です。

◆ 池川 明(いけがわあきら)氏
1954年東京生まれ。帝京大学医学部大学院卒。医学博士。
上尾中央総合病院産婦人科部長を経て、1989年横浜市に行
け側クリニックを開業。お産を通して、豊かな人生を送るこ
とができるようになることを目指している。『子どもはあな
たに大切なことを伝えるために生まれてきた』(青春出版社)
など著書多数。



©イラスト/だいふく家族

【!】東日本大震災の影響による計画停電により、催しに変更されることが考えられます。変更の際には、迅速に情報発信をしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

メンタル・コンサルティング

フィーリン feel-in' www.office-ashra.net/feel-in/

〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-1-34 前田ビル3F かまがやササラ会議事務所内
電話 090-7195-5750/メール info.d.family@gmail.com

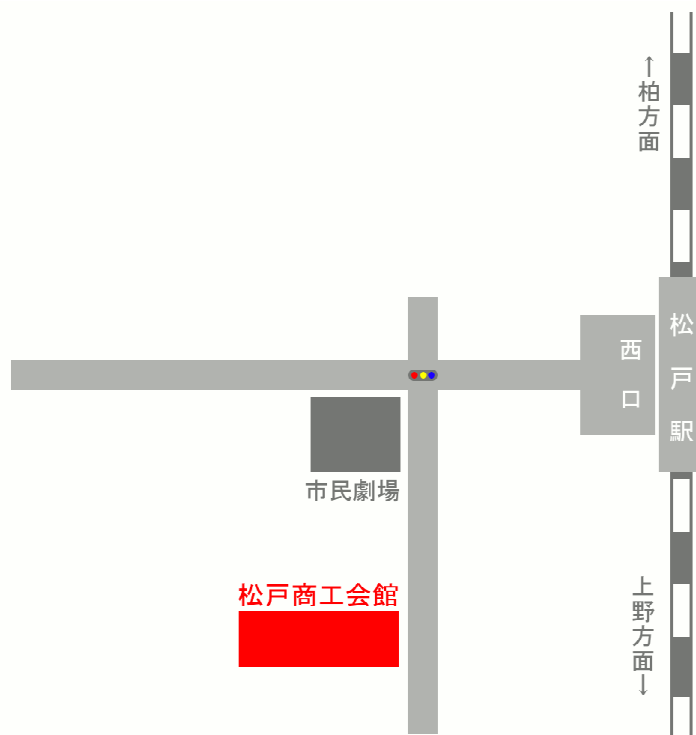
アクセス・マップ

松戸駅（JR・新京成）西口から駅を背にして直進し、信号のある交差点を左折。

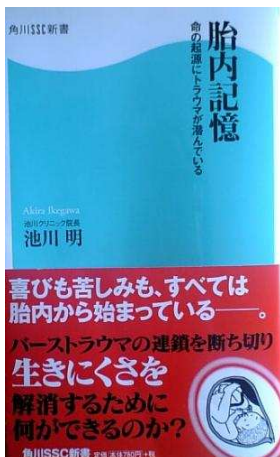
約150mゆくと右側に松戸商工会議所があります。

当日は南入口からエレベーターで4階にお越しください。

駅からは5分程度です。



●●● 参考書籍 ●●●



『胎内記憶』

池川 明／角川SSC新書

生まれなかった命にも意味がある。赤ちゃんはみなメッセージを携えてくる。「ありがとう」「家族と仲良くね」…。産科医で日本で唯一の胎内記憶研究者でもある著者が、流産・死産した赤ちゃんからメッセージを受け取ったお母さんの体験談を交えて贈る、心温まる「命」の話。胎内記憶から辿り着いた一つの結論です。

ぜひご協力・ご賛同を…。



医療費の窓口負担『ゼロの会』

2003年に健保本人、昨秋から高齢者も所得により窓口負担が3割となりました。重い窓口負担により受診抑制や治療中断が生じ、重症化などを招いています。

このため、神奈川県保険医協会が呼びかけ団体となり、重すぎる窓口負担を「解消」し国民が必要な治療を受けられるよう、「医療費の窓口負担『ゼロの会』」を発足しました。

「ゼロの会」では広く国民に賛同者を募り、同時に窓口負担を「解消」する請願書を集め国政に働きかけます。医療費の窓口負担は欧州では原則ないことや、日本でも1984年まで健保本人はゼロ割負担であった実績があります。窓口負担の「解消」は決して不可能ではありません。

<http://www.iiiryuu.com/zero/>